

レポートその2です。引き続きお読みくださり、ありがとうございます。

日本でもおなじみのショッピングモールですが、屋外型が増えていました。Los Angelesは雨が少ないからこその建て方です。ドアといったはっきりとした入口がないので、そこがモールとは少しわかりづらいかもしれません。モール内にはデパートや日本でもおなじみのアメリカブランド、ヨーロッパブランド、そして日本のユニクロも入っていました。ユニクロの店内に入ってみました。日本と同じつくりで、商品も日本と変わらないラインナップでした。愛用者はアメリカでも問題なく購入は可能です。料金は日本で¥1,990だとすればUS\$19でしたので、為替によってお得感は違うようです。アメリカ社会にもユニクロの製品は好意的に受け止められていました。（この日の客層はほとんどアメリカ人でした）品質も同じ価格のアメリカブランドに比べてよいとの評価で、アメリカの日常にすでに入り込んでいる印象を受けました。



Los Angelesは2024年のオリンピック候補都市になっているので、あちらこちらで工事が行われておりました。とても汚いところや、危険やところもあったのですが、工事のおかげで随分と印象が変わっておりました。

特に私が驚いたのは、ダウンタウンで以前は地元の人でも入らなかった危険な地区に、オーガニックのコーヒー店やパイの店、ホットドッグの店ができており、お洒落な感じの場所になっていたことです。（下記写真：オーガニックのパイ店）スイーツも自然な甘さでした。おいしかったですよ。リトルトーキョーの近くですので、お買い物ついでに寄ってみてはいかがでしょうか。

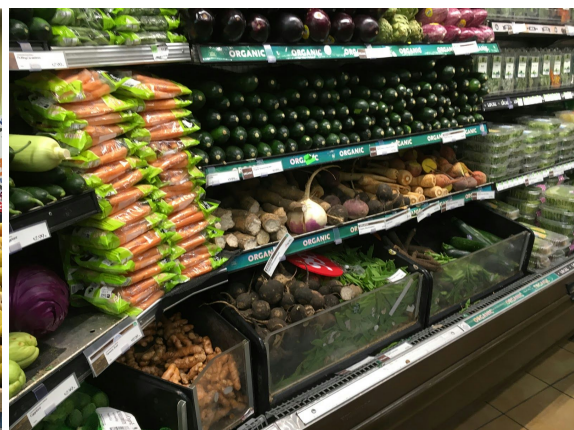
20年前にはホームレスだけしかおらず、昼間でも車の窓とドアをロックしないと危険な場所だったのに、180度ともいえる変化を遂げていました。夜も人のいる場所から外れない限り、以前よりは安全らしいです。しかし、日本とは違いますので、夜にはあまり近づかないほうがいいかと思えます。



上記のパイもそうですが、社会の流行ワードとして「オーガニック」をよく見ました。ま
えはオーガニックスーパーといえはそんなに数は多くなかったのですが、オーガニック製品
だけを扱う大きなスーパーができていたり、ベビーフードまでオーガニック製品が多数あり
ました。（下記写真：オーガニックスーパーの店内）

オーガニックが流行かと思えば、相変わらず大きなソーダやジュースもたくさん売られて
いました。日本では考えられないサイズ（1ガロン＝約3リットル入り）の牛乳もありま
す。牛乳は種類がとても豊富で、日本でもおなじみのLow Fat, No Fat、ビタミンD配合のも
のなど、日本では見ない種類の牛乳もあります。また、オレンジジュースもたくさん種類が
あり、さすがオレンジの産地だといつ見ても感心します。日本のオレンジジュースより濃厚
でとてもおいしいです。

私のお勧めは「Not from concentrate」のオレンジジュースです。日本語では「濃縮還元ではない」100%オ
レンジジュースです。いわゆる「生ジュース」ですね。とてもおいしいですよ。



ガロン（約3リットル）入りの牛乳とオレンジジュース

次のレポートに続きます。。